

表紙の解説

オタモイ海岸

断崖絶壁が続くオタモイ海岸は、“ニセコ積丹小樽海岸国定公園”に指定されている景勝地です。岩壁を自らの手足で登るスポーツ、ロッククライミングの聖地としても全国の愛好家に親しまれるほど急な崖が連続しています。この険しい崖の地域にかつて高級料亭「龍宮閣」を中心とした、「オタモイ遊園地」という施設がありました。料亭の他に演芸場や児童遊園、食堂、休憩所、地蔵尊などまさに遊園地という名に相応しく充実した施設で多くの人で賑わっており、当時の写真やフィルムが小樽市総合博物館に所蔵されています。

龍宮閣は火災により消失してしまい現在その姿を見ることはできませんが、この写真の中央上部に写る祠の前に、張り出した岩の上にかつての「龍宮閣」は建っていました。現在、このオタモイ海岸の再開発に向けてニトリホールディングスの支援のもと、小樽商工会議所が調査事業などを進めており、かつての栄華が一度失われたこの地域に再び注目が集まっています。



写真:© 中山 仁史 /K2.